

ふらっふ通信

第26号

社会福祉法人
なつな学園
サービスセンター
ふらっふ通信

夏

滝沢 一人

先日、朝起きていつものように犬と散歩にでると、蟬の音が耳に届きました。今年初めての蟬の声でした。瞬間的に、「あつ梅雨が明けた」と感じてしまいました。しかし、気象台の梅雨明け宣言は未だとの事。当たり前のように、近畿の梅雨明けは気象台の判断によります。最近の天気予報の精度には目を見張るものがあります。私の子供の頃に比べれば予報の域を超えている正確さです。ピンポイントで地域、分刻みの時間を伝達するサービスもあります。科学の力を軽んじるつもりは毛頭ありません。しかし、だれがなんとやおうと蟬が鳴いたら夏！と頑なに信じ、そう決めている自分がいます。

前にも触れましたが、暮らしから季節感が消えていく昨今。しかし盛夏と共に蟬は鳴き始め、路地にはトマトやキュウリがたわわに実る。身

近な自然はよく見れば確実に季節を刻んでいるのです。が、私たちの方がどんどん鈍感になってきているだけなのではないでしょうか。

それにしても、蟬はエライ！！と思ってしまいます。4月の終わりから何度も夏のような日差しが降りそそぎ、5月には異常な暑さがたびたび襲いました。お天道様はなかなか難しい問題を出題してきましたがそれでも動じることなく、暦もインターネットの情報もない真つ暗な土の中で、微動だにせずじつくり夏本番を見極めて、今だつとばかりに飛び出してくて鳴きだした蟬たち。人類が威信をかけた衛星気象システムに勝るとも劣らぬ情報処理能力に脱帽です。あの小さな体の何処にそんなシステムが備わっているのでしょうか？ 私たちはもつと蟬から学ぶべきだと心底思います。

案の定、間もなくして気象台から梅雨が明けた模様ですとアナウンスがありました。ほれみろつて思いました。

夏といえば思い出すのが小学生の頃。毎日暑い中、何も考えずに友達とプールに行き、遊び、そして帰りに駄菓子屋でアイスとお好み焼きを

買う。夜になつたらその日の疲れで明日の事も考えずにとにかくぶつ倒れるように寝る。そんな、毎日を過ごしていたことを思い出すと、あの頃は追われることより、好奇心を持つて追うことが多かったような気がします。今は“しなればならない”ことを自分で勝手に作り、それが重要である無関係に躍起になっています。本当に大事なことが軽視され、本質を見抜く能力も削がれている気さえます。今の追われることばかりの毎日からの脱却をあつ夏の日の思い出させてくれるような気がしています。

とか言いながら、夏は本当に慌ただしい季節でもあります。気を抜くとあつという間に忙しく早足で通り過ぎてしまいます。アユ釣り、サザエ採り、それから山にも行かねば・・とオジサン独り言はつづきます。

最近の夏の風物詩といえれば熱中症対策です。皆様におかれましては各メーカーの宣伝合戦に騙されることなく、意味ある熱中症対策でどうぞ楽しく夏を乗り切ってください。



ふらっふ職員に聞きました!

あなたにとって夏とは??



8月に入り、夏もう半分が過ぎました。まだまだ世間は夏休みですね。お盆の帰省や、プールや海水浴、花火大会、スイカ割りに虫捕り。夏と聞いて思い浮かべることも様々ではないでしょうか。そこでふらっふの職員に夏と聞いて連想することを聞いてみました。



夏が好きです。「生きていく」ことを実感します。冬より、自然に触れる機会が増えます。海や山や川。夜空もいつまでも眺めたい気分になります。とても自然からエネルギーをもらいます。そして抜けるような青空を見る度に、戦争があったあの時代もこんな青空だったのかな、と想いを馳せます。祖母から毎年8月15日の話を聞いて育ちました。今年も6日と9日は心静かに黙祷を捧げたいと思います。

山本

石川県の山のふもとからやってきた私にとっての「夏」といえば…。「畑のおいしい野菜」です!とげがチクチクで痛いくらいのきゅうりや、つやつやのおなす、緑の鮮やかな枝豆や、当たり外れのあるとうもろこし…。笑 とれたてのトマトはぬるいけど甘みがたっぷりです♪都会で一人暮らしを始めてから、贅沢な生活だったんだな〜と価値がわかるようになりました。今となっては、「夏の思い出」ですね♪ 瀧本

蚊取り線香の香りです。四国の田舎で育った私は、夏休みはことさら祖母の家によく行っており、夕方、草むしりをする祖母にくっついて、よく庭で遊んでいました。その時、蚊避けに点けた、防虫菊のあのなんとも言えない匂いをよく嗅いでいました。野外で蚊取り線香を焚いている場面に遭遇した折に、強く夏を感じます。

佐藤

私にとって夏は新しいことに挑戦する季節です。私は何をすることも腰が重い人間で、事前に考えすぎて面倒になることが多いです。しかしあまりにも時間があると「人生は何事もなさぬにはあまりにも長いが、何事かをなすにはあまりにも短い」という言葉を急ぎに思い出して、とにかく私は考えることをやめて、とりあえず飛び込んでみようと、半ばやけくそではありましたが、それで今日までやってきたように思います。やってみた結果が失敗でも、やらなかった後悔よりはいいですよ。松田

私にとって夏とは、流れ星をたくさん観た思い出がある季節です。学生の頃に「ペルセウス座流星群」を観ても感動しました。これは三大流星群のひとつであり、また、一番流れ星の数が多そうです。ちなみに今年は8月12日の夜中に流れました。毎年この時期に流れるので、ぜひ観てください! 長畑

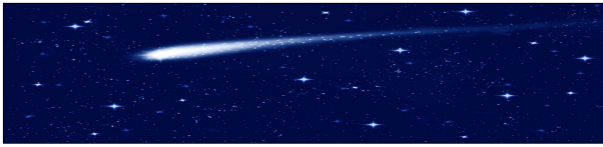


子供の頃、ラジオ体操で飛び起き、陽が落ちるまでほとんどの時間を外で過ごししていたように思います。夏に様々なことを学んで、男の子から男にしてみたらどう感じたでしょうか。私にとって夏とは人生の原風景です。50になった今でも、心からトキメキメテしまいまうそんな季節です。ただ、夏休み残りの3日間の地獄体験も忘れてはいけません。苦し紛れの絵日記や宿題と対峙する恐ろしい日々。こちらは思い出したくありませんが、ギリギリにならないと動かない己のライフスタイルをしつかり作ったのも、あの夏の出来事だとわかっていきます。

滝沢

私にとっての夏は「祇園祭」。小さい頃から毎年、家族と宵山に出かけていたこともあり、今でもこの時期になるとそわそわして見に行きたくなります。祇園囃子を聞きながらいろんな山鉾を見て回っています。特に今年は49年ぶりに後祭りが復活し、150年ぶりに大船鉾が巡航に参加しました。大船鉾を見に行ったのですがヒノキの香りが漂っていました。祇園祭が終わるといよいよ夏本番といった感じですね。暑い日が続きますが体調に気を付けて過ごしましょう。

塩野



わらびもち！本物のわらび粉ではなく、スーパーに売っているじゃがいもでんぷんでの偽物です。夏休みに子どもと作って遊ぶメニューの一つとなりました。なべの中を混ぜ続けて作るので、結構力が必要で汗が止まらぬ作業です。出来上がったわらびもちもちは素朴な母の味です。

橋元

私にとって夏といえば、花火大会はどうでしょうか。私の故郷岸和田では毎年、港祭りという花火大会が催されていて、その日は親戚、家族が実家に集まりクーラーの効いた部屋の窓から鑑賞しています。花火大会の後には冷たい素麺と水ナスのお漬物などいろんな食べ物を持ち寄って夜中まで・・・とここ数年は参加できていませんが8月を迎えると懐かしく思います。そしてお盆が終わると岸和田ではだんじりモード二夜にはだんじりのお囃しの音が町中に流れ、引手の走り込みの掛け声が響いてくると血が騒いできます(笑)

武野

夏は楽しみが増える気がするのですが、どちらかと言えば好きです♪ただ最近の夏はとにかく暑い！日中はクーラーがないと暑すぎて倒れそうでもクーラーが苦手な私。山や水辺で涼しい風を感じたいです。そんな中でも私が「夏」から連想するものといえば「ひまわり」！いつもお日さまに向かってきれいに開く花を見るとなんだか元気になります。特に今年は通勤途中に小さなひまわり畑ができていたので、その付近を通るのが毎日楽しみです♪

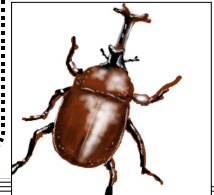
柳原





祝！ご出産☆

こんにちは。みなさまご無沙汰をしております、篠原です。
 この度は、お陰様で無事に男の子を出産いたしました。上の娘に毎日ベトベトなおおてもにもまれながらもたくましく、おとなしくお利口さんに過ごしております。
 そして上の娘は毎日元気いっぱい、ただっ子全開で過ごしております。一日一日が愛おしい貴重な毎日です。
 愛の充電をたっぷり満たしましたらまた1からお仕事復帰し、がんばりたいと思いますのでよろしくお願いします。
 (篠原)



はあと・フレンズ・ストア
 ~京都市発の福祉セレクトショップ~

おすすめスポット

四条烏丸の地階で、主に京都市内の障害者施設の商品を販売し、発信する場所として、京都市が運営しているセレクトショップ。凄く洗練された品々や、手作りの味わい深い商品たちが、それぞれの最大限魅力を引き出すかたちで店頭には並べられています。

複数の作業所さんのはがきコーナーや、陶器の置物コーナーなど目に楽しいです。時々、練られた企画にあわせて、店頭には個性豊かな品々がお目見えます！

また機会をみて足を運ばれてみてはいかがでしょうか。

* * * * * * * * * * * * * * * *

○会場：京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町80番地 京都産業会館 地階

夏になりました。みなさんいかがお過ごしですか？私個人としては今年に入って寺社仏閣を巡ったりしていました。最近はずっと暑いので、休日は映画のDVDを借りてきて観て過ごすインドアにて余暇を過ごしています。

外出して外の空気を吸いに出かけるのもいいですが、夕立が多いのも今の時期ならではですね。夕立で済めばいいですが、今年は昨年引き続き、集中豪雨が各所で起き、大変なことになっています。京都でも昨年桂川が氾濫したことが記憶に新しいかと思えます。

異常気象ただなかで、酷暑も続きますが、みなさんくれぐれもお体に気を付けて、木々が青々と濃い葉をつけるこの時期を過ごしてください。